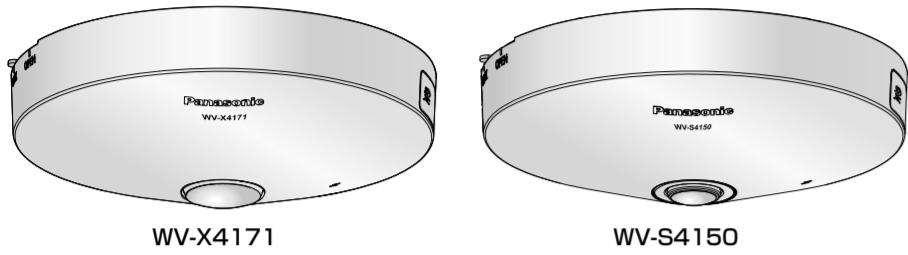


## 取扱説明書 設置編

工事説明付き

### ネットワークカメラ

品番 **WV-X4171 / WV-S4150**



#### 保証書別添付

本機に関する基本的な内容については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 基本編」を参照してください。本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法については付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に付属の「ご使用前に」の「安全上のご注意」(13～15ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

## パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd. 2019

PGQX2200WA Ns1117-3109 Printed in China

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でのお使いの場合に限りです。日本以外でのお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-410** 受付：9時～17時30分 (土・日・祝祭日は受付のみ)  
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

#### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## 故障かな!?

修理を依頼される前に、取扱説明書 基本編 (CD-ROM 内)、取扱説明書 操作・設定編 (CD-ROM 内) の「故障かな!?’で症状を確かめてください。

## オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本製品付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」(Readme.txt)をお読みください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

## 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ( ) -	
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは	●製品名 ネットワークカメラ
「故障かな!?’(付属CD-ROM内の取扱説明書 基本編) でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご確認ください。	●品番 WV-X4171 WV-S4150
	●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用	※補修用性能部品の保有期間 <b>7年</b>
部品代	部品および補助材料代	当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。
出張料	技術者を派遣する費用	

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

## 取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- 取扱説明書 設置編 (本書)：設置手順、取り付け、各ケーブルの接続と画角の調整について記載しています。本書はWV-S4150を例として説明しています。
- 取扱説明書 基本編 (CD-ROM内)：本機に関する基本的な内容を記載しています。
- 取扱説明書 操作・設定編 (CD-ROM内)：本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載しています。

PDFファイルをお読みにするには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書 設置編 (本書).....	1式	CD-ROM *2.....	1枚
ご使用前に.....	1冊	コードラベル *3.....	1枚
保証書 *1.....	1式		

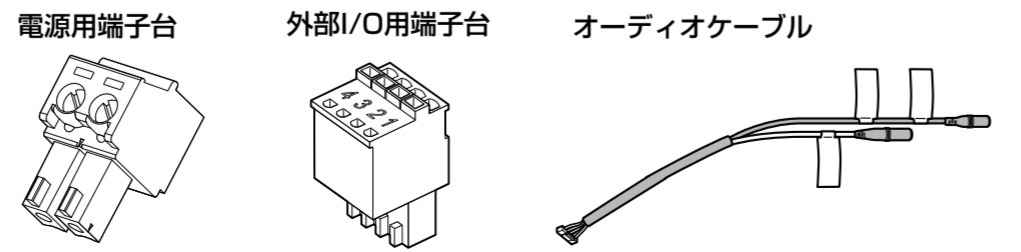
※1 本製品には、何種類かの保証書が付属されています。それぞれの保証書は、その保証書に記載されている地域で購入された製品に対してのみ適用されます。

※2 CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。

※3 ネットワーク管理上、必要になる場合があります。紛失しないようご注意ください。

以下の部品は取付工事に使用します。

アタッチメント金具.....	1個	型紙A.....	1枚	WV-Q180を使用する場合は以下は使用しません。	
オーディオケーブル.....	1本	落下防止ワイヤー.....	1本	フッシャー.....	1個
電源用端子台*4.....	1個	外部I/O用端子台*4.....	1個	スプリングワッシャー.....	1個
外部I/O用端子台*4.....	1個	結束バンド.....	2本 (うち1本は予備)		
ワイヤー取付金具.....	1個				



※4 外部I/O用端子台と電源用端子台はカメラ本体に装着されています。

## 設置の前に

### 付属品以外に必要なもの

それぞれの工事に必要なものを前もって準備しておく必要があります。

#### 重要

- 天井、壁に取り付ける取付ねじ4本 (M4、JIS規格品) を別途用意ください。
- 下表の【タイプ1】、【タイプ2】の取付ねじ、もしくはアンカーボルトなどの最低引抜強度は1本あたり196 N (20 kgf) を確保してください。
- ねじの種類は取付場所の材質に合わせて選択してください。木ねじおよびきぎは使用しないでください。
- 石こうボードなど、強度が不十分な取付場所に設置する場合は、十分な補強を施してください。

取付方法	取付方法の説明
2コ用スイッチボックスにアタッチメント金具(付属品)を使って取り付ける	【タイプ1】
アタッチメント金具を使って天井または壁面に直接取り付け(天井裏、壁裏面で配線できる場合)	【タイプ2】
WV-Q180(カメラ取付台：約260 g)を使って天井に固定する ※可変角度：水平:360° 垂直 0~90°	WV-Q180の取扱説明書を参照ください
WV-Q105A(カメラ天井直付金具：約150 g)を使って天井に取り付ける(二重天井の石こうボードなどのねじ強度が弱い場所に設置する場合)	WV-Q105Aの取扱説明書を参照ください

※本書では、【タイプ1】【タイプ2】の場合の設置方法について説明します。

## 設置する

設置工事を6ステップで説明します。

●カメラを取り外す際は設置時と逆の手順で撤去作業を実施してください。



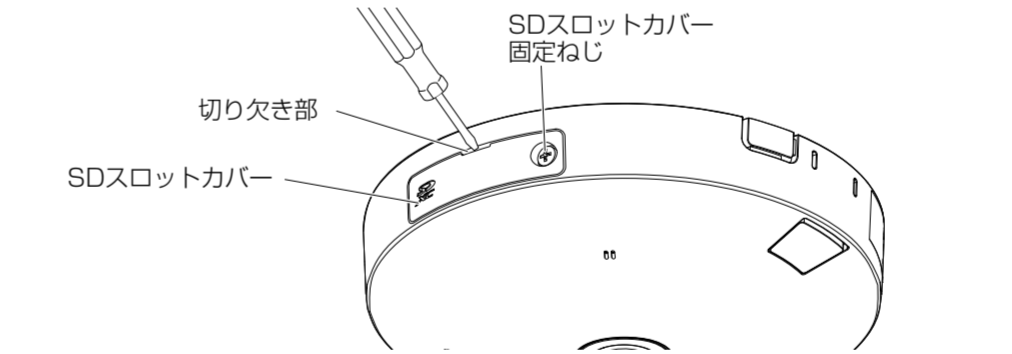
### Step1 SDメモリーカードの取り付け

SDメモリーカードをご使用の場合は、以下の手順で取り付けてください。

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。SDメモリーカードの詳細については付属CD-ROM内の「取扱説明書 基本編」をお読みください。

【1】SDスロットカバー固定ねじをゆるめ、切り欠き部にマイナスドライバーなどの工具を挿しこみ、SDスロットカバーを取り外す。

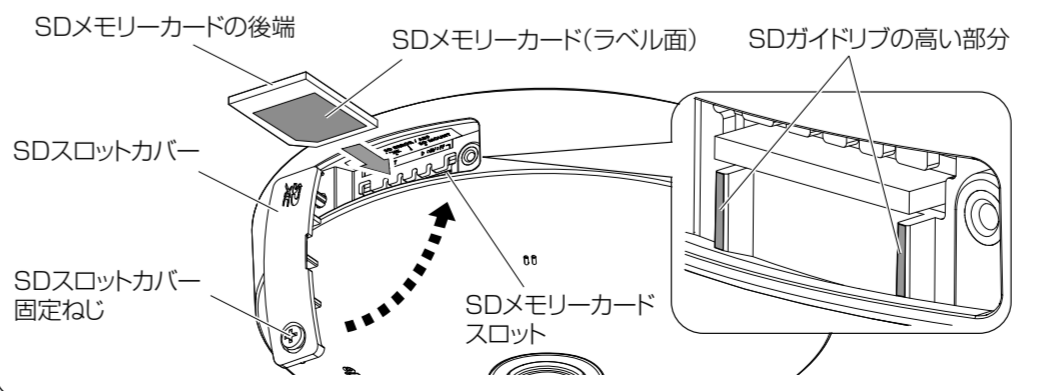
※ SDスロットカバーを取り外す時に強く引っ張らないでください。破損の原因となります。



【2】SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに奥までまっすぐ差し込み、カチッと音がすることを確認する。(SDメモリーカードのラベル面をカメラのレンズ側に向ける)

カチッと音がした後にSDメモリーカードから指を離して、SDメモリーカードの後端がSDガイドリブの高い部分より飛び出していないことを確認してください。

【3】SDスロットカバーを閉め、SDスロットカバー固定ねじを締めて固定する。(推奨締付トルク：0.39N・m (4 kgf・cm) )

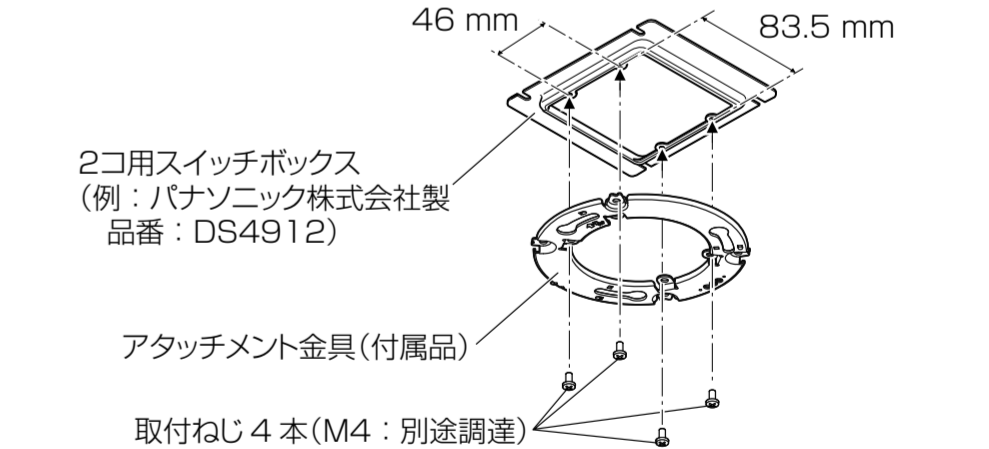


### Step 2 金具を取り付ける ※取付方法は2通りあります

【共通】

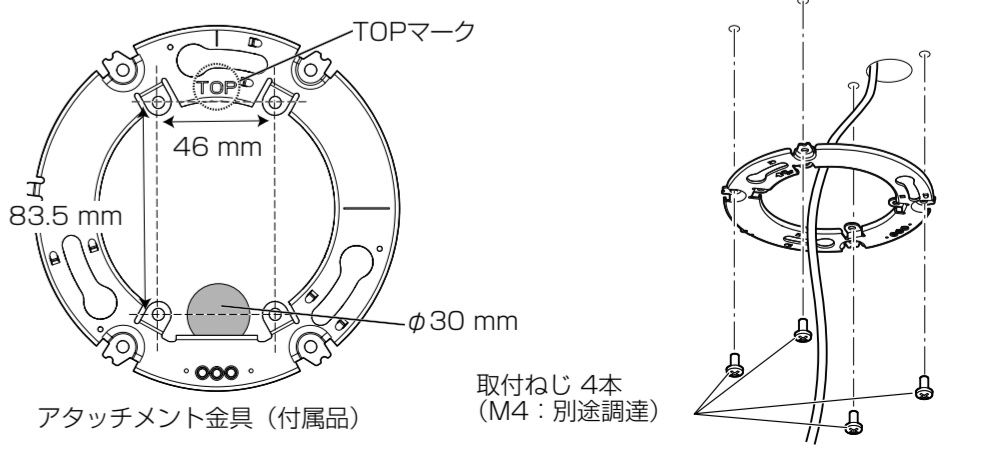
- アタッチメント金具 (付属品) は「TOP」マーク (【タイプ2】の左図参照) が、設置面と反対側 (カメラ取付側) を向くように取り付けてください。
- 壁に設置する場合、アタッチメント金具 (付属品) の「TOP」マークが上を向くように取り付けてください。

【タイプ1】2コ用スイッチボックスにアタッチメント金具を使って取り付ける



【タイプ2】アタッチメント金具を天井や壁に直接取り付ける

型紙A (付属品) のTOP方向を取り付けたい向き (画面の上方向) に合わせ、φ30 mmの穴をあけて取り付ける。

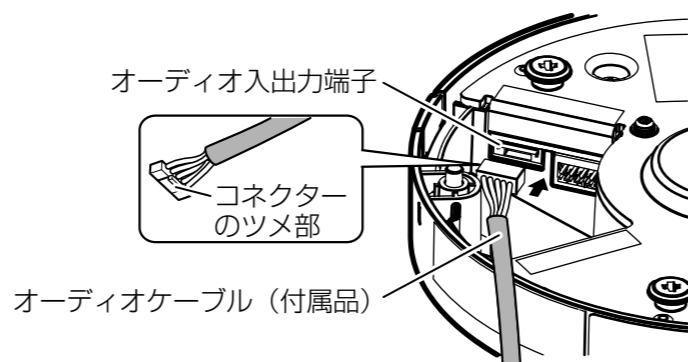
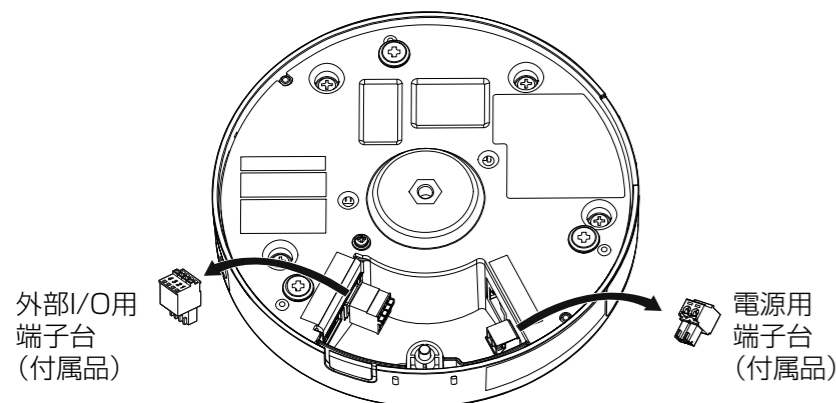


## Step 3 ケーブルを接続する

### ケーブル接続の準備をする

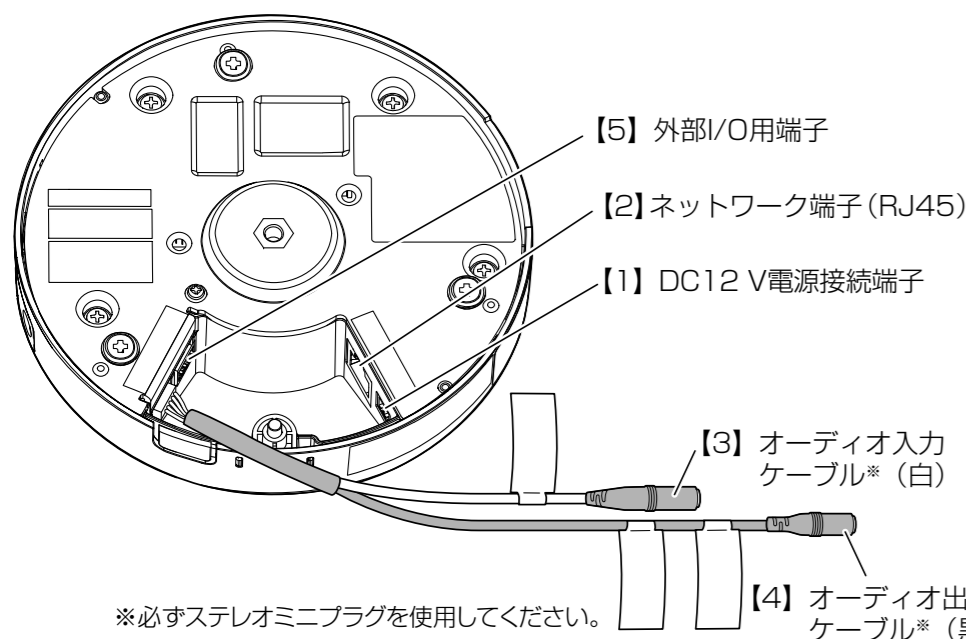
【1】カメラ本体に付いている電源用端子台（付属品）と外部I/O用端子台（付属品）を取り外す。

【2】必要な場合はオーディオ入出力端子にオーディオケーブル（付属品）を接続する。  
※オーディオケーブル（付属品）を取り外すときはコネクターのツメ部を押さえてから引き抜いてください。



### カメラにケーブルを接続をする

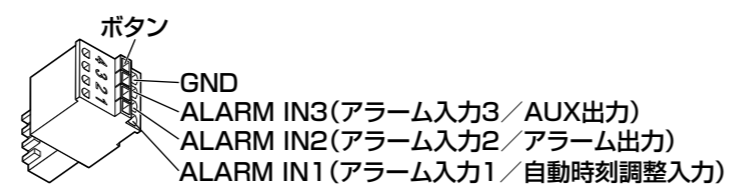
■各端子の詳細は付属CD-ROM内の「取扱説明書 基本編」をお読みください。  
●必要に応じて、結束バンド（付属品）で各ケーブルをまとめてください。



【5】必要な場合はアラーム入出力ケーブルを接続する。

外部I/O用端子台（付属品）に外部機器ケーブルを接続し、カメラに取り付けます。  
①ケーブルの外皮を8 mm～9 mmむき、ショートなどがないように、芯線をよくよじってください。線材仕様：AWG20～AWG26 単線もしくはより線。  
②ボールペンの先などで接続したい外部I/O用端子台のボタンを押し、ケーブルを穴の奥まで確実に差し込んでボタンを離します。  
③外部I/O用端子台をカメラに取り付けます。

外部I/O用端子台

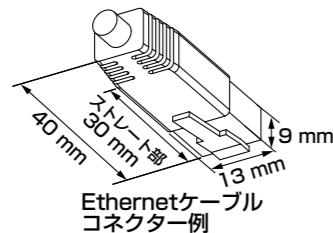


#### メモ

- 1つの端子に2本以上の線を接続しないでください。2本以上接続する必要がある場合は、本機外部で線を分岐させてから、接続してください。
- 外皮を切断した芯線が外部I/O用端子台から露出せず、確実に接続されていることを確認してください。
- お買い上げ時は、外部I/O端子は「Off」に設定されています。外部I/O端子の設定については付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

#### メモ

- コネクター収納部が狭いため、Ethernetケーブルは右図のコネクターサイズ以下のものを使用してください。

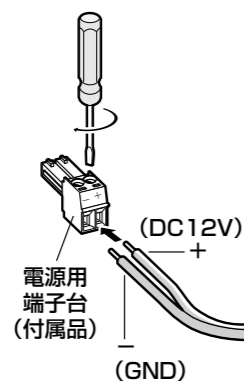


#### 重要

- 作業中に電源が入らないようにシステムの電源（PoEハブやカメラに給電する装置の電源など）を切断しておいてください。
- DC12 V電源はAC100 Vに対して絶縁されたものを使用してください。

【1】ACアダプターまたは外部電源を接続する場合は、電源用端子台（付属品）を使用してカメラに接続する。

①ACアダプター（WV-PS16（別売り）あるいは市販品）の出カケーブルの外皮を3 mm～7 mmむき、より線を露出させるよう加工して芯線をよくよじってください（WV-PS16（別売り）をお使いのときは、ケーブル先半田付け部分を除去してください）。外部電源を接続する場合はAWG16～AWG24単線もしくはより線をご使用ください。  
②電源用端子台のねじをゆるめ、ACアダプターの出カケーブルを電源用端子台へ挿入してください。  
③電源用端子台のねじを締めます。  
（推奨締付トルク：0.34 N・m {3.5 kgf・cm}）  
④電源用端子台をカメラのDC12 V電源接続端子に取り付けます。



【2】ネットワーク端子とEthernetケーブルを接続する。

【3】必要な場合はオーディオ入カケーブルとマイクまたは外部音声ラインを接続する。

#### メモ

- マイク入力の設定は工場出荷時には「内部マイク（カメラ内蔵のマイク）」に設定されています。「外部マイク（オーディオケーブル）」への切り換え方法については付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

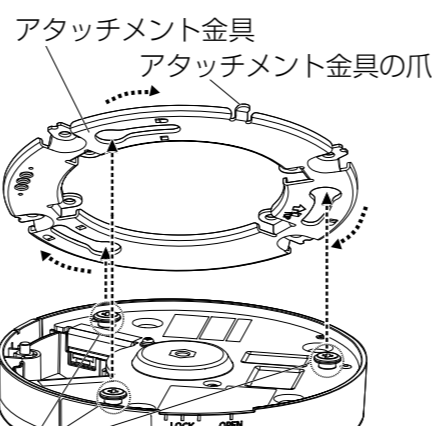
【4】必要な場合はオーディオ出力ケーブルとアンプ内蔵の外部スピーカーを接続する。

#### メモ

- オーディオ出力はモニター出力へ切り換え可能です。切り換え方法については付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

## Step 4 カメラを金具に取り付ける

【1】本機側面のOPENマークをアタッチメント金具の爪位置に合わせて、アタッチメント取付ねじ（3か所）をアタッチメント金具へ差し込み、約20°回転させ仮固定する（LOCKマークセンターの「|」をアタッチメント金具の爪位置に合わせます）。



#### メモ

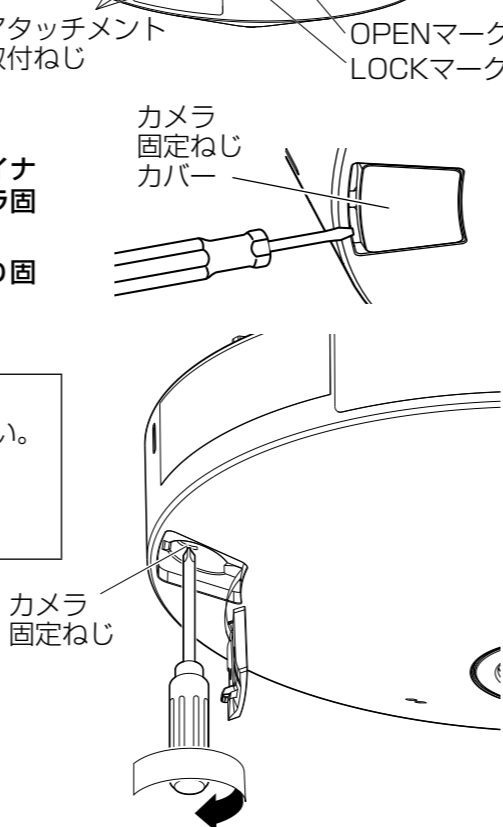
- 本機は設置完了した後に映像の向きを微調整することが出来ます。調整方法詳細は「Step6 映像の向きを微調整する」を参照してください。

【2】カメラを固定する。

①カメラ固定ねじカバーの隙間に小さなマイナスドライバーなどの先を差し込み、カメラ固定ねじカバーを開ける。  
②カメラ固定ねじを締め、カメラをしっかりと固定する。  
③カメラ固定ねじカバーを閉める。

#### 重要

- カメラ固定ねじは確実に締めてください。落下事故の原因になります。  
推奨締付トルク：0.78 N・m {8 kgf・cm}



【3】レンズ表面の保護フィルムを取り外す。

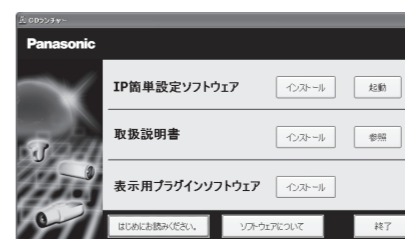
【4】カメラの電源を入れる。

## Step 5 ネットワークに接続する

PCのファイアウォール設定が有効になっているときは、一時的に解除してからカメラ設定を行ってください。カメラの設定が終わったら元の状態に戻してください。ネットワークの設定を行うための情報は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

【1】付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットする。

- 使用許諾契約が表示されますので、使用許諾契約をお読みのうえ、「使用許諾契約の条項に同意します。」を選択し、[OK]をクリックします。  
⇒ CDランチャーメニューが表示されます。



#### メモ

- CDランチャーメニューが表示されないときは、付属CD-ROM内の「CDLauncher.exe」ファイルをダブルクリックしてください。
- CDランチャーの詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編：「CD-ROMを使用する」を参照してください。

【2】IP簡単設定ソフトウェアの【起動】をクリックする。

⇒ [Panasonic IP 簡単設定ソフトウェア] 画面が表示されます。

見つかったカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報を表示します。

【3】設定するカメラを選択 (①) し、[ネットワーク設定] (②) をクリックしてカメラのネットワーク設定を変更した後に、[カメラ画面を開く] (③) をクリックする。

#### メモ

- 設定したいカメラに貼られているラベルに記載のMACアドレスと同じカメラをクリックしてください。



## Step 6 映像の向きを微調整する

PCの画面上で撮影映像を確認して、画面の上方向（カメラの向き）を微調整したい場合は以下の手順で実施してください。カメラの固定は、LOCKマークのセンターの「|」を0°とすると、0°（センター）、+5°（右方向）、-5°（左方向）の3箇所固定することができます。

【1】カメラ固定ねじカバーの隙間に小さなマイナスドライバーなどの先を差し込み、カメラ固定ねじカバーを開け、カメラ固定ねじを緩める。

#### 重要

- カメラ固定ねじを緩めると、カメラが仮固定状態になります。

【2】PCの画面上で撮影映像を確認しながらカメラを時計方向もしくは反時計方向にLOCK位置を変更して、映像の向きを微調整する。

#### 重要

- カメラを反時計方向に回しすぎるとカメラがアタッチメント金具から外れますので回し過ぎないようにご注意ください。

【3】カメラ固定ねじを締め、カメラをしっかり固定し、カメラ固定ねじカバーを閉める。

#### 重要

- カメラ固定ねじは確実に締めてください。落下事故の原因になります。  
推奨締付トルク：0.78 N・m {8 kgf・cm}

